

令和3年4月21日

那覇市立病院 理事長・院長 外間 浩

那覇市立病院 急病センター長 豊見山 直樹

救急外来を受診する患者様へ

急病センターの適正受診についてお願い

沖縄県内は、コロナウイルス感染の蔓延状態であり、患者数の減少への兆しが未だ得られておりません。収束までには、まだまだ時間を要するのみならず、今後ますます医療負担の増加が懸念されます。

このような状況下では、特に救急医療の現場は、一般の救急患者と新型コロナ患者やウイルスを持っている方の混在する危険性が高く、そこでの感染の波及が懸念されます。不要な救急受診をしないことは、皆様をコロナウイルス感染から守る方策の一つになると考えられます。

とくに緊急性の高い場合を除き、なるべく救急受診を避け、対応の充実している日中の外来受診や、クリニックあるいは診療所の受診でお願いします。

また時に、下記のような方の受診に際しては医療スタッフからクリニック、診療所受診を勧めることがありますのでご了承下さい。

クリニック、診療所受診を勧められる可能性の高い患者さんの例

- ・便秘等の方
- ・単純に血圧が高い（嘔吐や頭痛などの症状がない）方
- ・いつもの薬がなくなった方
- ・基礎疾患（癌や糖尿病など）がない発熱の方

心苦しい限りですが、ご理解とご協力を宜しくお願いします。

尚、急病センターでは、重症度の高い方の診察が優先されます。救急車で来院の場合でも、他の患者さんの重症度により、診察を待っていただく場合があります。